大学院特別講義

(医歯学先端研究特論) (生命理工学先端研究特論) (医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

記

- 1 . 講 師 上山 吉哉 先生 (山口大学大学院医学系研究科 歯科口腔外科 教授)
- 2 . 演 題 **口腔癌における** センチネルリンパ節生検(SLNB)について
- 3.日 時 **平成25年3月7日(木)** 18時00分 ~ 20時00分
- 4.場所 7号館4階 第4講義室
- 5.内容

口腔癌の治療において重要な予後因子の一つは頚部リンパ節転移の制御である。早期癌(T1/T2 cN0)症例においても 20-30%に頚部リンパ節への微小転移が認められると報告されている。さらに頚部リンパ節に関しては wait and see よりも予防廓清を施行したほうが予後がいいといわれている。そのため術前に頚部リンパ節転移の有無を評価することは重要で、その手段として SLNB が行われている。講義では当科で行っている SLNB の方法とその結果について報告する。

【連絡先】<u>顎口腔外科学分野 小村 健(内線5506)</u>